



季節を楽しもう：富士ユニットの3月の飾り



2月5日 ボランティアとつこうくつこう会

富士山・リンゴの唄など、みなさんが知っている歌で手拍子しながら歌っている方や、口ずさんでいる方がいてとても良かったです。ネズミが馬を助けるお話も、皆さん真剣に聴き入っていて楽しかったです。

新型コロナウイルス
 菜の花での感染予防策と今後の対応策(厚労省二月二十四日通達を受け)令和二年三月十一日 施設長 川口節子
 見えないウイルスとの戦いが続いております。感染予防の対応と致しましては、
入居者様には、ご家族の面会禁止をお願いしております。
在宅の利用者様には検温と体調確認をお願いしております。
 皆様のご協力を得ながら全力で対応しております。お陰様で、現在はインフルエンザの感染もありません。
職員に対しても、出勤前の体温測定。日常の体調管理。体調が悪い場合は出勤停止。現在、「利用者様に接するのは、健康な職員のみと、厳しい位に行っておりますが、現実仮想(もし菜の花に重大な危険が押し寄せた場合)に対しても、次のように対応策を講じる必要があります。
 ●在宅サービス 近隣の発症例が見つかった場合↓デイ、シヨートの閉鎖もあり得る。
 ●職員不足 学校閉鎖が長期化した場合↓職員数の減少によるケアの提供に支障をきたす。
 <対策> 随時検討していく。
 ●在宅サービスに関してはデイを閉鎖し、シヨートに繋げる。(外からの感染を防げる)
 ●菜の花のデイ利用者でシヨートに移行の意向確認をする。
 ●受け入れ人数制限があるので、優先順位を決定する。既にシヨート予定者は優先とする。
 ●職員不足に関しては閉鎖のデイ職員をシヨート勤務。
 ●職員数が定員を下回った場合は「人員基準等臨時的な扱い」の対応。
 ●利用者の安全、健康を最優先し、行事の中止。保清対応。食事内容の検討。
 ●利用者の娯楽を検討(舌鼓倶楽部、華道倶楽部、健康倶楽部、音楽倶楽部など)

2月14日 4階 バレンタイン



愛しい方へ心をこめて「笑顔のプレゼント」!!! どの方に届くでしょうか?

ご家族様の写真等をお持ちください。お部屋に飾ります。

今月以降の行事: ※ 当面の間、外部からの講師やボランティアの方を招いての倶楽部・催しを見合わせています。ご理解のほどよろしくお願いいたします。
 菜の花だより・お知らせ・公開資料は、ホームページからご覧いただけます。 <http://seikeikai.info/>
 発行: 社会福祉法人聖啓会 特別養護老人ホーム菜の花 電話: 054-646-7087 編集: 中村

ひとこと 富士ユニットリーダー 野上初美
 春の日差しが心地よく花便りを心待ちの頃、今年
 は新型コロナウイルスにより自粛ムードの中、皆様
 平穩にお過ごしでしょうか。
 こんにちは、富士ユニットリーダーの野上初美と申します。一昨年、優良職員表彰を受け喜びと身の引き締まる思いです。
 日頃のスタッフや御家族様の協力に感謝しております
 介護をするという事は、認知症と向き合う事だと思えます。
 一日を施設で過ごされる利用者様に挨拶から季節を感じる会話・天気・体調等の話をしながら表情や感情を汲み取るよう心掛けています。
 日常生活の中で小さな事で「喜ぶ・憂いながら」笑顔が重なる嬉しいですね。
 自分が関わった一瞬でも安心して頂くことができたらと思いつつ日々介護をしています。
 私自身も歳を重ね、身体の痛みを共感できる様になりました。
 利用者様が「今何を求めているか」を考えながら「気付き」をスタッフと共有しながら、自己研鑽に努めたいと思っております。



3月2日 華道倶楽部



お雛様の前で記念撮影&歌って楽しもう



2月11日 富士 誕生日パーティ



2月12日 烏帽子 誕生会と節分



Healing

意味 くほっとする・心と身体を回復・大宇宙に充滿する命
3月の *Healing* は、「♪♪もう春なのに～♪♪」
「ウイルスの脅威に負けないで、春を楽しみます」です。

世界中の騒動も何食わぬ顔、自然は偉大です。菜の花の周囲は春の花々がしっかりと季節を守り咲き始めました。

もう季節は一番楽しい♪春なのに～♪今年は楽しみも半減です。でも、でも、入居の皆様はお元気です。ご家族の面会ができなく寂しい思いをされていますが、職員があの手この手で楽しみのサービスを提供しています。何よりも美味しいサービスはお茶会、舌鼓倶楽部の開催で、お菓子とお茶を楽しみました。雛祭りツアーは各ユニットの皆様勢揃いで記念写真を撮ったり、雛祭りの歌を歌ったりで、賑やかでした。健康倶楽部は機能訓練士が活躍し、フリーダムを使い歌ったり、踊ったりと身体を動かして・・・。



4月末には面会可能を祈って、ご家族の顔を見て真から安心して、本格的な春を楽しめる事を願っています。何と云っても、ご家族が一番です。それまでは職員が力の限り努力して参ります。

